

国語プリント No. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

客観表現と主観表現

「表現」は人間がするものである。事象と表現の間に人間が介在することにより、その人間の「意図」というものが「表現」に含まれてくる。

ばやつとしていると「表現」に含まれている「意図」（好意があるものや、悪意のあるものも含む）に気づかずに、その表現自体が事象の「真実」と勘違いする場合がある。

表現には「客観表現」と「主観表現」がある。その二つを見分ける力をつけるようにしよう。

次のそれぞれの表現について「客観表現」・「主観表現」と判断している。どういうものが「客観表現」で、どういうものが「主観表現」なのか、その違いを考えなさい。

その家には木がある。《客観表現》

その家には高い木がある。《主観表現》

その家には屋根より高い木がある。《客観表現》

その家には高さ10 kmの木がある。《客観表現》

その家には木がない。《客観表現》

その家には気性の荒い猫が住んでいる。《主観表現》

客観表現とは

主観表現とは